

第三期健康づくり計画(R6~17) 歯と口の健康づくりの方向性

第三期高知市健康づくり計画における歯科口腔保健の取組

令和7年度の取組と今後の方向性について

令和8年2月2日
高知市口腔保健支援センター

◆口腔保健支援センターの機能の充実・強化

- ・口腔保健支援センターを拠点とした庁内や関係機関への支援

◆ライフコースアプローチに応じた取組

➤ 歯科疾患の予防・重症化予防

- ・園、学校等でのフッ化物洗口実施施設の増加や口腔衛生習慣の確立にむけた支援
- ・成人期のむし歯予防(フッ化物の活用)
- ・歯周病と全身疾患の関係を広く啓発するために、生活習慣病予防と連携した取組
- ・定期的に歯科受診する必要性を啓発

➤ 口腔機能の獲得・維持・向上

- ・乳幼児期からの口腔機能の獲得や育成、学童期のかむこと、口呼吸等の悪習慣改善のために正しい知識の普及と、園や学校と連携した取組
- ・成人期からの歯科疾患予防と併せて、オーラルフレイル予防の取組

歯科口腔保健の取組 目標値

評価指標	実績値	現状値(R6)	目標値(R16)
1. 歯・口腔に関する健康格差の縮小			
3歳児のむし歯の4本以上あるものの割合の減少(3歳児健診)	3.7%(R4)	2.1%	2.5%
12歳児の一人平均むし歯本数の減少 (高知市立学校保健調査)	0.59本 (R4)	0.61本⇒0.52本 (R7)	0.3本
40~60歳代で自分の歯が19歯以下の者の割合(健康づくりアンケート)	11.4%(R5)	—	5%
2. 歯科疾患の予防			
う蝕の予防			
3歳児のむし歯のあるものの割合(3歳児健診)	10.3%(R4)	7.6%	6%
3歳児のむし歯の4本以上あるものの割合(再掲)(3歳児健診)	3.7%(R4)	2.1%	2.5%
12歳児のむし歯のあるものの割合 高知市立学校保健調査	28.9% (R4)	30.4%⇒26.3% (R7)	25%
40歳の未処置歯を有する者の割合 成人歯周病検診	40.7%(R4)	30.8%	30%
歯周病の予防			
中学生の歯肉に炎症所見を有する者の割合 高知市立学校保健調査	27.8%(R4)	26.6%⇒18.8% (R7)	23%
20代~30代における歯肉に炎症所見を有する者の割合 健康づくりアンケート	22.4%(R4)	—	15%
歯周病と全身への影響周知度の増加 健康づくりアンケート	(R5)	—	—
・糖尿病	54.6%	—	65%
・早産・低出生体重児出産	34.0%	—	50%
・肺炎	37.4%	—	50%

評価指標	実績値	現状値(R6)	目標(R16)
3. 歯の喪失防止			
40~60歳代で自分の歯が19歯以下の者の割合(再掲) 健康づくりアンケート	11.4%(R5)	—	5%
4. 生活の質の向上に向けた口腔機能の獲得・維持・向上			
3歳児でぶくぶくうがいをしている者の割合 3歳児健診	86.6%(R4)	79.0%	90%
ゆっくりよくかんで食べる者の割合(20~70歳代) 食育に関するアンケート *第4次食育推進計画目標値	37.6%(R5)	—	45% (R11)
50~60歳代で何でもかんで食べることのできる者の割合 健康づくりアンケート	77.8%(R5)	—	90%
40~60歳代で自分の歯が19歯以下の者の割合(再掲) 健康づくりアンケート	11.4%(R5)	—	5%
5. 歯科口腔保健を推進するために必要な社会環境の整備			
1年間に歯科検診を受けたものの割合(20歳~69歳) 健康づくりアンケート	55.8%(R5)	—	60%
フッ化物洗口実施施設数の増加	園:37% (42/113) 小:26% (11/43) (R4)	園:45.0% (50/111) 小:39.5% (17/43) (R7.12末)	園:90% 小:60%

【令和7年度取組状況】

1 口腔保健支援センター機能の充実・強化

(1) 支援の充実 → 249件(R7.12末)

①園や学校等でのフッ化物洗口実施に向けての支援、継続支援
→129件(開始に向けての支援54件、継続支援75件)

②子どもの口腔機能育成のための支援
→ 14件(あいうべ体操関連13件、個別訪問1件)

③働く世代、高齢期の歯と口の健康と併せて災害時の口腔ケアの必要性について普及啓発 → 出前講座:8件

<チラシ配布>

地域防災推進課:1,700枚

ヘルスマイト育成研修:100枚

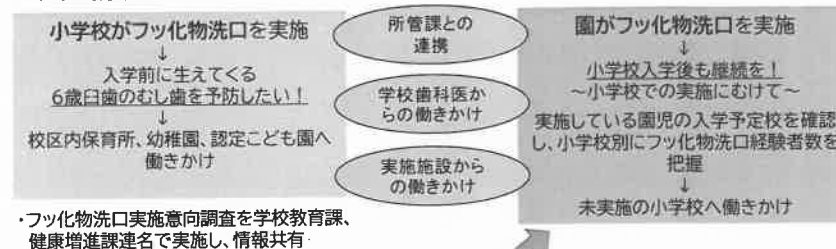
高知市薬剤師会:20枚(防災地域フェスタ)

5

(2) 連携の強化

①関係部局等とより連携し、フッ化物洗口実施施設数の増加とともに、あいうべ体操実施施設園の増加を目指す

<フッ化物洗口>



<あいうべ体操>

所管課との連携

併せて普及

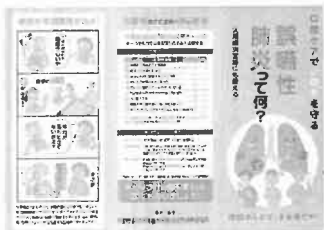
保育幼稚園課と連携し、園での普及方法について検討
→フッ化物洗口未実施園を中心に働きかけを行う
(フッ化物洗口実施意向調査と併せて確認)

6

②災害時の口腔ケアの必要性について関係団体等と連携し普及啓発を行う

<医歯薬連携推進事業>:高知市歯科医師会委託事業

歯、口腔の関わる疾病の重症化予防のために、医科・歯科・薬科の連携体制を強化し、ライフコースアプローチに基づいた歯と口の健康づくりを推進する



R6に作成した誤嚥性肺炎と口腔ケアリーフレットを活用し、医科・歯科・薬科関係者による普及啓発実施

・「災害時における誤嚥性肺炎の予防(仮)」研修会実施予定(R8.3.6)

・備蓄用歯ブラシおよび啓発ポスター作成予定

7

2 ライフコースを踏まえた歯と口の健康づくり

(1) 歯科疾患の予防、重症化予防

①園や学校でのフッ化物洗口の普及

フッ化物洗口実施意向調査に基づく支援を実施

保育園、幼稚園、認定こども園:111園(4歳以上が在籍)

→108園が回答(R7.7)

回答内容	回答校数	調査後の支援内容
①実施している	49	
②実施したい	2	職員研修実施:2園(1園はフッ化物洗口開始、もう1園は令和8年度に開始予定)
③実施を検討している	5	職員研修希望:2園(1園は1月末に職員研修予定、もう1園は令和8年度に職員研修希望)
④実施予定はない	52	相談したい:4園→働きかけ済 2園は訪問し対応→うち1園は職員研修検討中

8

小学校:41校→すべて回答(R7.7)

回答内容	回答校数	調査後の支援内容
①実施している	16	
②実施したい	0	
③実施を検討している	1	連絡したが、学校としての検討をまだしていないため進まず
④実施予定はない	24	「他校の状況を踏まえて検討したい」の1校には近隣小学校や園の実施状況を連絡済

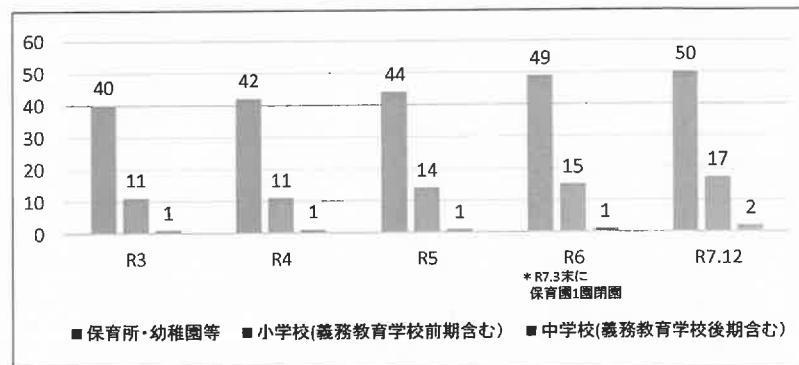
【④実施予定はない学校の自由記載】

- ・大規模校において昼休みの歯みがき習慣も定着していない中、洗口の実施予定は考えていない。本校のう蝕罹患率等をふまえて、学校歯科医に相談したい。
- ・現在実施の予定はないが、高知市全体や中学校区の状況をみて検討していきたい
- ・他校の状況を踏まえて検討したい
- ・学校歯科医からも積極的な推奨はされていない
- ・家庭で判断していただけるように情報提供する
- ・歯みがき指導の方に注力していきたい
- ・手洗い場が少なく実施は現実的ではないため予定なし

9

高知市内のフッ化物洗口実施状況

令和7年度開始施設 **園2園、小学校2校、中学校1校**



目標値(R16)

園:90% 小学校:60%

	R6	R7.12
園(N=111)	43.4%	45.0%
小学校(N=43)	34.9%	39.5%

* 小学校母数:市立41校、私立1校、国立1校

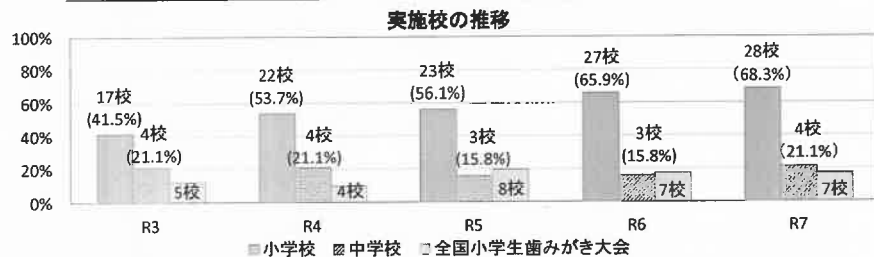
10

9

【歯科疾患の予防、重症化予防】

②小学生、中学生における歯肉炎予防の取組(高知学園短期大学学生による指導)

小学校3、4年生、中学校1年生を対象に健康教育を実施



主催 日本学校歯科医会、ライオン歯科衛生研究所 他
 ・小学5年生対象
 ・申込校は、DVDを視聴し歯と口の健康について学ぶ
 ・希望校には高知学園短期大学学生が支援に入る体制

※高知市立小中学校数(義務教育学校2校を含む)
 小学校 41校
 中学校 19校
 高知市立特別支援学校もこの事業で歯みがき指導を実施(小4、中1)

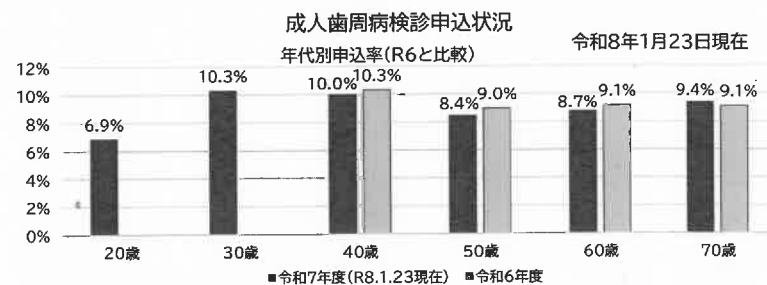
小学校指導は28校、中学校は4校、歯みがき大会は7校で実施した。

11

【歯科疾患の予防、重症化予防】

③若い世代、働く世代への働きかけとして、成人保健と連携し、企業等への健康講座等を実施 →企業への働きかけは検討中

成人歯周病検診の対象に20・30歳を追加し、20・30・40・50・60・70歳とした。



20歳の申込は3%程度と予想していたが、現在のところ6.9%の申込率で、30歳も、40歳より低いと予想していたが、最も高い申込率で10.3%である。

40歳以上については、申込締め切り前のため、少ない年代もあるがあまり差はない。

12

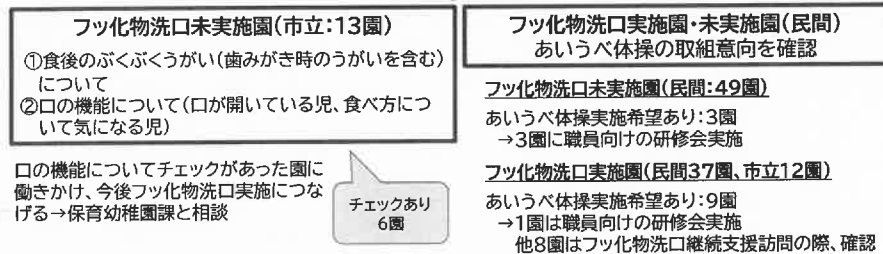
(2) 口腔機能の獲得・維持・向上

① 口腔機能育成のために、園であいうべ体操を普及

新 園であいうべ体操の取組を開始

フッ化物洗口実施意向調査と併せてあいうべ体操の実施希望調査を行い、フッ化物洗口未実施園を中心に支援を開始

保育幼稚園課と連携し支援方法について検討



13

【口腔機能の獲得・維持・向上】

② 成人期からのオーラルフレイル予防の取組

咀嚼チェックガム(ロツテ提供)を活用したかむことの普及啓発を実施

5回 1,129名に実施

集団特定健診イオン会場(協会けんぽ等):372名

保険医療課特定健診結果説明会:98名

フジグラン健康フェスタ:203名

いきいき健康チャレンジ応援講座(運動編):35名

歯っぴいスマイルフェア(株式会社ロツテ職員が実施):421名

健康講座、健康相談等でオーラルフレイル予防、かむことについて普及啓発

出前講座:7回 104名(うち1回は災害時の口腔ケアの中で)

量販店等啓発(「パ」「タ」「カ」測定):3回 32名



15

新 3歳児健診受診者にあいうべ体操の普及啓発を実施

ポスター掲示、チラシを受診者全員に配布(11月より)

*ぶくぶくうがいのポスター、チラシも作成中



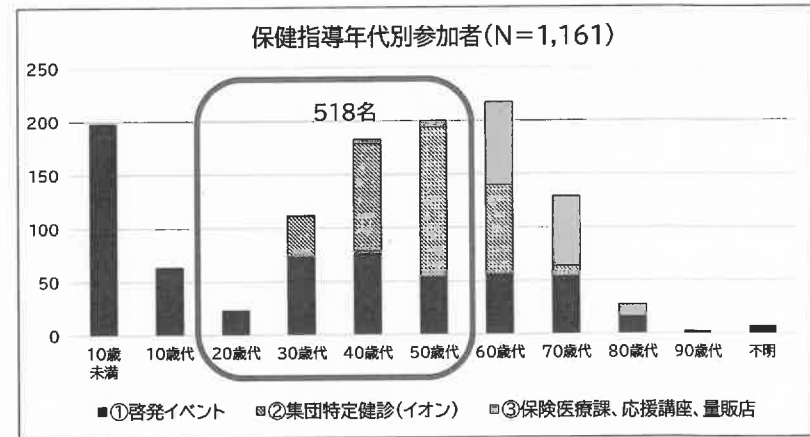
- ・お口ぼかんの子どもたちが増えている
- ・お口ぼかんの弊害について
- ・あいうべ体操の方法
- ・R6のモデル事業の結果について 等を記載

モデル事業結果記載内容

あいうべ体操を保育園で3か月間取り組んだ結果
 1分以上、口を閉じることができる子が55%→73%に増加
 クチャクチャと音を立てて食べる子18%→9%に減少
口を閉じる力がつき、食べ方も上手になった!

14

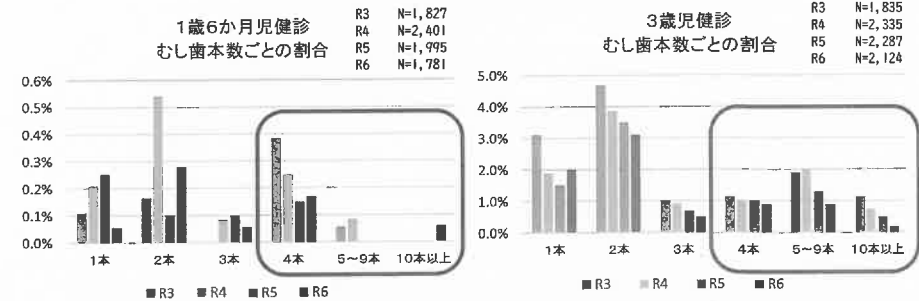
咀嚼チェックガム、健口くん(「パ」「タ」「カ」測定)を活用した保健指導集計



- ①啓発イベント(フジグラン健康フェスタ、歯っぴいスマイルフェア)
- ②集団特定健診(イオン)
- ③保険医療課結果説明会、いきいき健康チャレンジ応援講座、量販店健康相談

16

幼児健診の結果(経年変化)

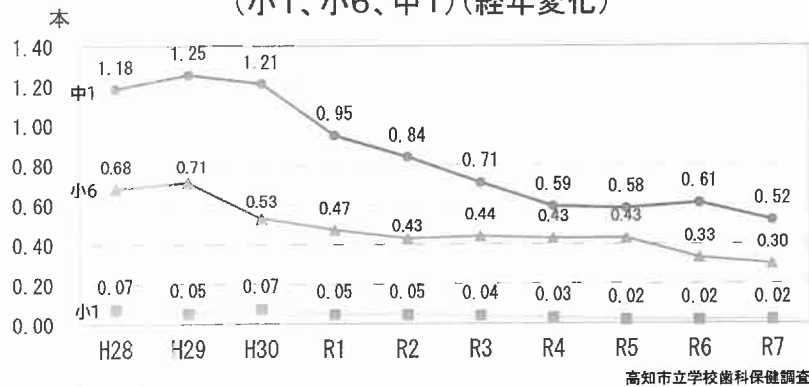


	むし歯のないもの				むし歯が4本以上あるもの			
	R3	R4	R5	R6	R3	R4	R5	R6
1歳6か月児健診	99.3%	98.8%	99.4%	99.4%	0.4% (8)	0.3% (8)	0.2% (3)	0.2% (4)
3歳児健診	87.0%	89.7%	91.4%	92.4%	4.2% (77)	3.7% (86)	2.8% (65)	2.1% (44)

むし歯のないものの割合は増加、4本以上むし歯があるものの割合は減少している。

学校歯科健康診断の結果

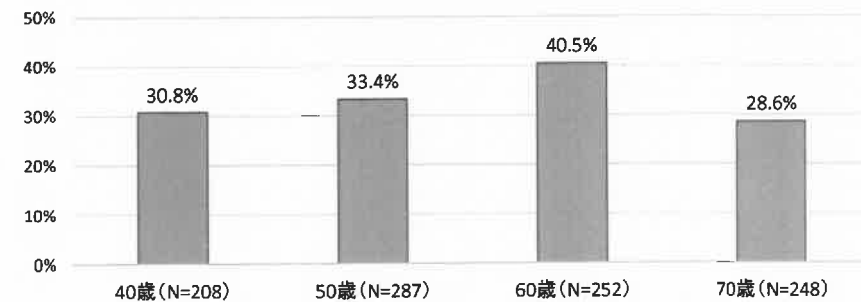
高知市立学校の一人平均永久歯むし歯本数
(小1、小6、中1)(経年変化)



小6は減少している。
中1は、R6の学年が通常より多かったが、R5から比べても少なくなっている。

R6 成人歯周病検診結果

未処置歯を有する人の割合(40歳、50歳、60歳、70歳)



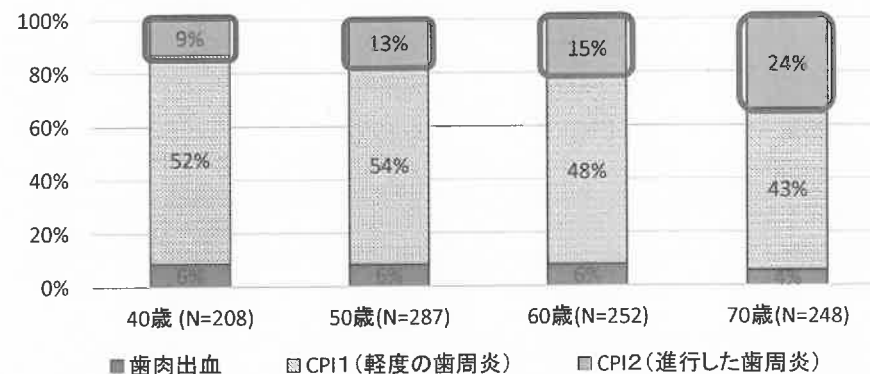
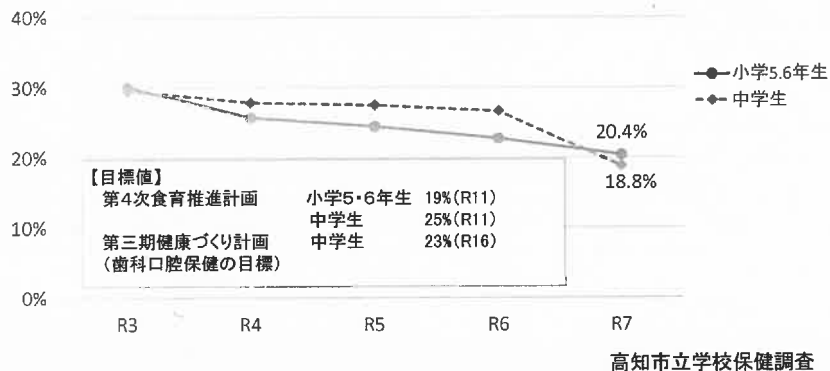
未処置歯を有する人の割合は、60歳が一番多かった。

今後の方向性

～高知市の現状より～

学校歯科健康診断の結果 歯肉に炎症所見(G、GO)のあるものの割合 (小学5、6年生、中学生)(経年変化)

R6 成人歯周病検診結果 歯肉の状況(40歳、50歳、60歳、70歳)

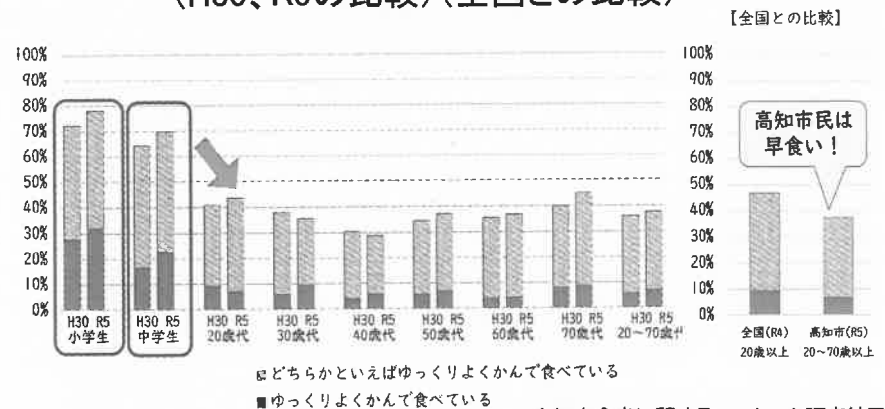
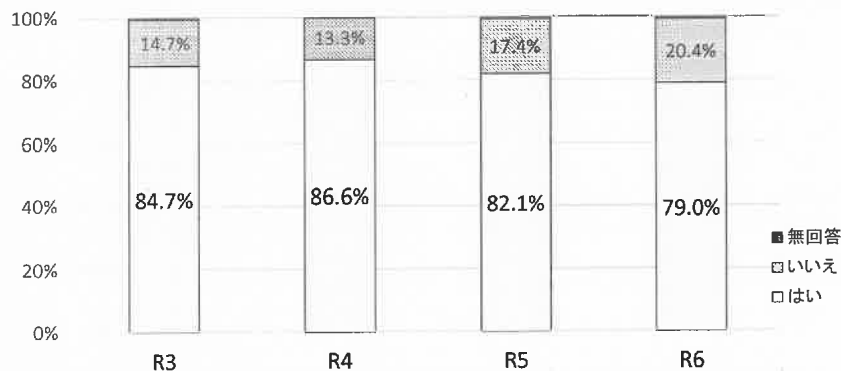


小学5・6年、中学生ともに歯肉に炎症所見のある割合は減少している。

進行した歯周炎(CPI2)を有する人の割合は、40歳 9%、50歳 13%、60歳 15%、70歳 24%だった。

3歳児健診問診結果(経年変化) ぶくぶくうがいをしているものの割合

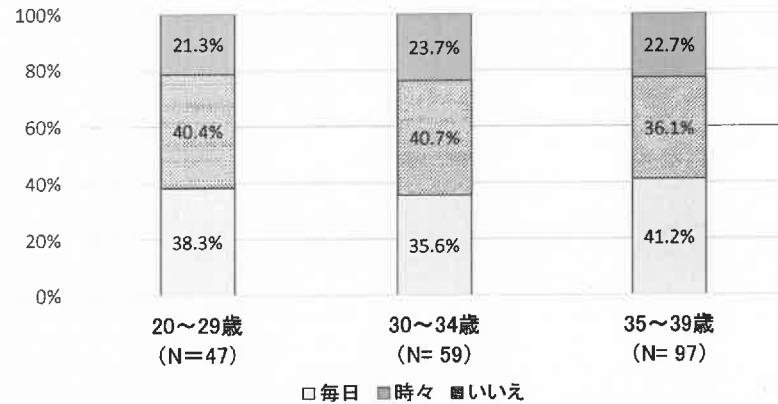
ゆっくりよくかんで食べている人の割合 (H30、R5の比較)(全国との比較)



ぶくぶくうがいをしているものの割合が減少し、R6は80%未満になっている。

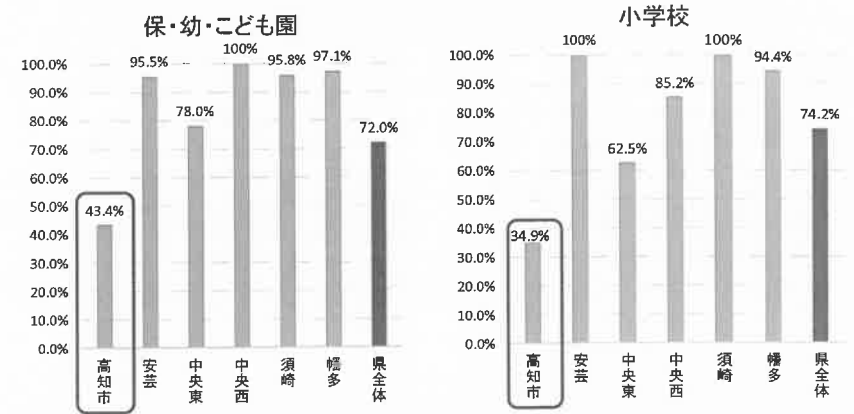
ゆっくりよくかんで食事をする人の割合は、成人が少ない。

R6 女性健診結果 ゆっくりよくかんで食べている人の割合



毎日ゆっくりよくかんで食事をする人の割合は、20～29歳、30～34歳は4割以下である。

令和6年度フッ化物洗口実施率(令和7年3月末現在) 【圏域別(私立、国立、県立含む)】



フッ化物洗口実施状況調査(高知県)

フッ化物洗口実施施設の割合は、少しずつ増加しているが、他圏域と比較すると少ない。

令和8年度の方角性

- ①フッ化物洗口実施施設数増加と併せて、口腔機能育成のために園でのあいうべ体操の取組を普及する。
- ②働く世代を中心に、咀嚼チェックガムを活用し、かむことから、歯周病予防、オーラルフレイル予防について啓発する。
- ③成人歯周病検診の対象者への周知内容を世代ごとに工夫するなど、働く世代が検診や歯科受診するきっかけとなるよう啓発を行う。
- ④災害時の口腔ケアの必要性について関係団体等と連携し、あらゆる機会を捉えて普及していく。

身体の健康は口の健康から

